

J A 広島総合病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	Global Vascular Guidelineのバイパス推奨例の実臨床での治療成績
倫理委員会承認番号	No.21-48
研究の対象	2009年4月から2020年8月まで当院で重症下肢虚血に対して下腿動脈バイパス術を施行し、遠隔期追跡調査可能であった195例（235肢）を対象とします。
研究目的・方法	一般に重症下肢虚血患者では生命予後が期待できる場合、バイパス術が推奨されています。2019年に提唱されたGlobal Vascular Guidelineでも解剖学的に重度の狭窄を有し、潰瘍が重度である場合、バイパスが推奨されています。しかしながら同ガイドラインでも述べられていますが、これは血管内治療が不向きな症例にバイパスを推奨したものであり、実際にバイパスの成績がどうかの検討はありません。今回我々はGlobal Vascular Guidelineでバイパスが推奨された症例の治療成績を後ろ向きに検討します。
研究に用いる 試料・情報の種類	術前または治療開始前の状態、基礎疾患、手術内容、術後経過などを診療録、検査データ、画像データの記録を参考に調査致します。従って、患者さんに新たなご負担をおかけすることはありません。
外部への 試料・情報の提供	当院で検討を行うため、外部への資料・情報の提供は行いません。
個人情報の取り扱い	使用した情報から氏名や住所等の対象者を直接特定できる個人情報は削除いたします。また、研究成果は論文投稿を予定していますが、その際も対象者を特定できる個人情報は使用いたしません。
利益相反の有無	有 ・ <input checked="" type="radio"/> 無 ()
お問い合わせ先	廿日市市地御前1丁目3番3号 J A 広島総合病院 心臓血管外科 研究責任者：小林 平 TEL：0829-36-3111 / FAX：0829-36-5573
備考	